

おしどり三二だより



OMI CHIROBAKAI

社会福祉法人近江ちいろば会
地域密着型
デイケアの家おしどり

近隣の桜が満開になりました。桜を見上げたり、遠くから眺めたり毎日楽しく過ごされています。「地獄、極楽この世にござる」という言葉があると教えていただきました。今まさに「ここは極楽やと」美しい景色を喜んでくださっています。

今月もよろしくお願ひいたします。

2022年4月



心の安定と自立

「うちに帰りたい」「娘に電話して！」の繰り返しで始まったデイサービスの利用でした。職員が寄り添い不安な言葉に対してしっかりと気持ちを聞きました。自身の想いを十分に話終わられると少しほっとされる姿が感じられました。そしてご本人の大好きなアーティストのコンサートをYouTube配信と一緒に鑑賞し過ごされるうちに少しずつではありますが落ち着いて過ごされる日が増え始めました。

それと同時に食欲も体力も戻り始めました。介助量が減り、自宅でもしっかりと眠ることができはじめ、体の不調の訴えも少なくなりました。

ご本人曰く、「元気なころの自分に戻りつつある」という言葉を聞くことが出来ました。家族様からは母が同居後、初めて一人で眠ることができましたと

嬉しい様子を聞かせていただきました。ご本人に娘様も喜んでおられますよとお伝えすると、「本当に娘にはつらい思いをさせました。申し訳ないことをしたと思います。あの時は頭の中が整理できずにはいけなかった言葉を言ってしまいました。今は娘に本当に感謝しています。でもこれは娘にはまだ言えないの、親子だから照れくさいでしょ」と・・・

今、Kさんは「ここで自分の心を取り戻せました。」「娘も良く我慢して私を支えてくれました」と伝えてくださっています。改めて気持ちの安定が体の健康をも取り戻すのだとKさんを通して感じる事が出来ました。今は生き生きと話し、笑い、自分の要望を伝えつつ元気に過ごされています。

機能訓練指導員 変更のお知らせ

2年間おしどりで機能訓練に携わっていた認定理学療法士が、4月から新しい職員に代わりました。

よろしくお願ひいたします。



気持ちの良い季節です



最近のお散歩のショットです。皆さんの顔が生き生きされています



お天気の良い日に外で景色を楽しみつつバイオリンの演奏で気持ちよく歌を歌いました。

生
活
リ
ハ
ビ
リ

生活リハビリは自立・自律支援を目的としています。デイサービスで、今出来ることを見つけて経験し、自宅に帰っても同じようにできることが自立・自律支援だと考え日々取り組んでいます。おしどりではこの生活リハビリに夢や希望を見出し「生きる」力を持っていただきたいという目標を持っています。



仏さんにお供えする前に食べるの気が引けますわ～



春のお彼岸と言えば・・・
ぼた餅作りをしました。

自分のぼた餅は自分で作ることで、
また一味違うおいしさでした。



昼食のサラダに入れる卵をつぶしています。



ねぎの苗を家で育てて持ってきてくださいました。その苗を植えたり、見学する人がいたり楽しい畑の作業です。



ソーシャルディスタンスを保ちながら将棋の対戦中!!



手編みの座布団カバー仕上がりました♡

お花見昼食

4月8日に手作りのお花見弁当で希望される方が外でご飯を頂きました。お天気がよくさわやかな風が吹き「外で食べるとおらかな気持ちになるなあ」と皆さん喜ばれていました。



お品書き
天ぶらの盛り合わせ・散らし寿司・胡麻豆腐・野菜の炊き合わせ・すまし汁・おやつ：桜餅

